第 12 回減災連携研究センターシンポジウム

令和 6 年能登半島地震をどう見るか

2024(令和 6）年 6 月 21 日（金） 13:30～17:00 (開場 13:00)

会場：名古屋大学減災館 1 階減災ホール・オンライン

■プログラム

司会進行：鈴木 康弘 (減災連携研究センター)

13:30～13:40　開会挨拶　鷺谷 威 (減災連携研究センター / センター長)

13:40～14:05　趣旨説明　及び
講演 1「『地震予測』の観点からの問題提起」
鈴木 康弘 (減災連携研究センター)

14:05～14:30　講演 2「あらためて地盤や土構造物の地震被害について考える」
野田 利弘（名古屋大学大学院工学研究科）

14:30～14:55　講演 3「少子高齢社会の地震対策」
小山 真紀（岐阜大学環境社会共生体研究センター）

14:55～15:20　講演 4「半島災害からの救援・復旧・復興の困難と課題」
齊藤 誠（名古屋大学大学院経済学研究科）

15:20～15:45　講演 5「能登半島地震からみるわが国の地震火災対策」
廣井 悠（東京大学先端科学技術研究センター）

15:45～15:55　休憩

15:55～16:50　ディスカッション「地域の特性に応じて命と生活をどう守るか」
コーディネーター：鷺谷 威

16:50～17:00　閉会挨拶　富田 孝史 (減災連携研究センター / 副センター長)

■開催形式：現地参加　＋　zoom ウェビナー（オンライン）

■参加費　：無料

■申込方法：下記 URL または下記 QR コードよりお申込みください。
ご登録いただきましたメールアドレス宛に参加方法をご案内します。

■申込 URL: https://forms.gle/GgSVYwsy4ZGsPuQx6

■申込期限：2024 年 6 月 19 日（水）正午まで

主催：名古屋大学減災連携研究センター

問い合わせ：減災連携研究センター広報グループ

MAIL: inquiry-academy@gensai.nagoya-u.ac.jp

http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/?p=26573

※2024 年 2 月 鹿磯海岸
（輪島市門前町）

MAKE NEW STANDARDS. 東海国立大学機構　名古屋大学　減災館 減災連携研究センター